

①施策および事業一覧表
 視点4：子ども・若者と子育て家庭にやさしいまちづくり

視点	大項目	小項目	施策	施策担当課	中事業名	事業目的・内容等		
4	1	安心して出産・子育てができる環境づくり	① 妊婦やその家族への支援	140	家族の育児参加を促すための支援	健康推進課	パパママ学級事業	出産や育児の知識、子どもとの接し方について、体験やグループワークを通して学ぶ。 ●パパママ学級を9回開催し、146組の参加があった。
4	1	安心して出産・子育てができる環境づくり	① 妊婦やその家族への支援	141	母子健康手帳の交付・活用	健康推進課	子育て世代包括支援センター事業	母子手帳発行時に助産師または保健師がひとりひとり面接をし、相談に応じるとともに、保健福祉サービスの紹介をした。(面接件数：1,086件)
4	1	安心して出産・子育てができる環境づくり	① 妊婦やその家族への支援	142	妊婦健康診査	健康推進課	妊婦健康診査事業	妊婦健康診査：安心、安全に出産できるよう妊娠中の母子の健康状態を診る。 ●妊婦健診受診数：実1,585人、延12,417回
4	1	安心して出産・子育てができる環境づくり	① 妊婦やその家族への支援	143	妊婦のつどいや出産後の赤ちゃんサロンなど交流機会の充実	健康推進課		●赤ちゃんサロンは参加者も多く、お友達作りの場として活用されている。 プレママサロン 年4回実施 参加人数：17人 赤ちゃんサロン 年12回実施 参加人数：実194人、延456人
4	1	安心して出産・子育てができる環境づくり	① 妊婦やその家族への支援	144	個別相談、個別訪問の充実	子育て支援課 健康推進課	家庭児童相談室運営事業(子支) 妊産婦・新生児訪問指導事業(健推) まち・ひと・しごと妊娠・出産包括支援事業(健推)【新】	●家庭児童相談室運営事業 家庭または様々な原因で支援が必要となっている家庭に対し、妊娠中からの個別相談・訪問支援により安心・安全な出産を支援した。相談件数：708件、養育支援訪問件数：1,609件 ●妊産婦・新生児訪問指導事業(ハイリスク訪問を含む) 助産師または保健師が妊婦を訪問し、心身状態の確認や妊娠中の悩みや不安の相談を実施。〈訪問件数〉 妊婦(実23人、延27人)、産婦(実91人、延207人)、新生児(実148人、延177人)、未熟児(実49人、延61人)、乳児【新生児・未熟児を除く】(実586人、延734人)、幼児(実31人、延96人)、その他(実41人、延191人) ●まち・ひと・しごと妊娠・出産包括支援事業 〈産後ケア〉家族などから十分な産後の援助が得られず育児支援が必要な対象者に、心身の安定と育児不安を解消し、安心して子育てができる支援体制の整備をはかることを目的に実施。 サービス内容としては ①産後ショートステイ ②産後デイケア を実施する。 利用者：(実)6人(内2人はデイケアも利用)(延)7件、宿泊数：17泊、デイケア：2日 〈子育て世代包括支援センター〉 (利用者支援事業母子保健型) 母子健康手帳等の発行時に保健師または助産師が妊婦と面接をし、相談に応じるとともに保健福祉サービスの情報提供を行い、要支援妊婦のアセスメントおよび支援計画作成し、必要に応じて妊婦・産婦の訪問を実施。 妊娠届出者数(1,006名)、転入妊婦(79名) 面接時相談のあった妊婦(721名：66, 4%) 要支援妊婦は(278名：25.6%)、内地区担当支援となった妊婦は(114名：41.1%)

視点4：子ども・若者と子育て家庭にやさしいまちづくり

視点	大項目	小項目	施策	施策担当課	中事業名	事業目的・内容等		
4	1	安心して出産・子育てができる環境づくり	① 妊婦やその家族への支援	145	支援が必要な妊産婦への対応とフォローの充実	健康推進課	まち・ひと・しごと妊娠・出産包括支援事業【新】	<p><子育て世代包括支援センター> (利用者支援事業母子保健型) 母子健康手帳等の発行時に保健師または助産師が妊婦と面接をし、相談に応じるとともに保健福祉サービスの情報提供を行い、要支援妊婦のアセスメントおよび支援計画作成、必要に応じての妊婦・産婦訪問の実施。 妊娠届出者数(1,006名)、転入妊婦(79名) 面接時相談のあった妊婦(721名:66,4%) 要支援妊婦は(278名:25.6%)、うち地区担当支援となった妊婦は(114名:41.1%)</p>
4	1	安心して出産・子育てができる環境づくり	② 不妊への支援	146	特定不妊治療費の助成	健康推進課	不妊治療費助成事業	<ul style="list-style-type: none"> ●不妊治療費助成事業 特定不妊治療費助成 実数79件、延べ数119件、人工授精治療費助成 48件 ●不妊専門相談センターを周知した。
4	1	安心して出産・子育てができる環境づくり	② 不妊への支援	147	不妊専門相談センターの活用促進	健康推進課		
4	1	安心して出産・子育てができる環境づくり	③ 子育ての経済的負担への支援	148	幼児教育の無償化	幼児課	私立幼稚園保育料助成事業	<ul style="list-style-type: none"> ●「彦根市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則」に基づき、私立幼稚園1園に通う保護者279人に対し、30,364,300円の補助を行った。
4	1	安心して出産・子育てができる環境づくり	③ 子育ての経済的負担への支援	149	保育料や教育費の負担軽減	幼児課 学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> ●保育所就園援助事業 子ども・子育て支援新制度への移行により「実費徴収に係る補足給付事業」として実施した。平成28年度は、A階層17件/113,680円、B階層211件/2,040,000円にそれぞれ支給した。 ●小学校就学援助事業、中学校就学援助事業 経済的理由で就学が困難な児童・生徒の保護者に対し、学用品費、給食費等を補助し教育費用の軽減を図った。 小中学生に対しての就学援助実績は、平成28年度小中学生に対しての就学援助実績は、人数で1,363人(前年度1,410人)。受給率は小学生が12.6%(受給者数810人)、中学生が16.9%(受給者数553人)である。 	

視点4：子ども・若者と子育て家庭にやさしいまちづくり

視点	大項目	小項目	施策	施策担当課	中事業名	事業目的・内容等	
4	1	安心して出産・子育てができる環境づくり	③ 子育ての経済的負担への支援	150 医療費の負担軽減	保険年金課	福祉医療費助成事業	●乳幼児の保険診療の自己負担金を助成した。小・中学生の入院医療費の助成を、市の独自事業として実施した。 平成28年度実績 120,410件 202,441,909円 小学生の入院医療費助成 100件 4,147,334円 中学生の入院医療費助成 50件 2,595,155円
4	1	安心して出産・子育てができる環境づくり	④ 企業・事業所に対する啓発	151 雇用者・企業への啓発と情報提供	地域経済振興課	雇用対策事業	●雇用対策事業 平成28年度に彦根公共職業安定所、彦根商工会議所等と連携し、215社の事業所を訪問し、企業内公正採用・人権啓発を行うとともに、ワーク・ライフ・バランスの理念のもとに、働き方の見直し、育児休業制度、一般事業主行動計画の策定・推進についての啓発を行った。 ●男女共同参画社会づくり地域等啓発事業、男女共同参画推進事業 平成28年7月から11月までの間、男女共同参画に積極的に取り組んでいる事業者の募集を行い、2事業者を表彰し、広報ひこねや市ホームページで紹介した。また、表彰制度や表彰した事業者の取組を広く知ってもらうために、ウィズさんかく塾の開講式後に表彰式を行うとともに、ロビーにおいてパネル展示を行った。 事業所に男女共同参画地域推進員を講師として派遣し、コミュニケーションのとり方や子育て支援など、働きやすい職場環境づくりについて研修を行った。
4	1	安心して出産・子育てができる環境づくり	④ 企業・事業所に対する啓発	152 働き方の見直しについての啓発	地域経済振興課 人権政策課	雇用対策事業（地経） 男女共同参画社会づくり地域等啓発事業（人政） 男女共同参画推進事業（人政）	
4	1	安心して出産・子育てができる環境づくり	④ 企業・事業所に対する啓発	153 育児休業制度の普及・啓発	地域経済振興課 人権政策課	雇用対策事業（地経） 男女共同参画社会づくり地域等啓発事業（人政） 男女共同参画推進事業（人政）	
4	1	安心して出産・子育てができる環境づくり	④ 企業・事業所に対する啓発	154 一般事業主行動計画の実施促進	地域経済振興課	雇用対策事業	
4	1	安心して出産・子育てができる環境づくり	④ 企業・事業所に対する啓発	155 優良企業の公表	人権政策課	男女共同参画社会づくり地域等啓発事業 男女共同参画推進事業	
4	2	乳幼児の発達と保護者への支援	① 乳幼児のこころと体の発達への支援	156 乳幼児健康診査の充実	健康推進課	乳幼児健康診査事業	●4か月児健診：受診率97.6%(H27 98.8%)、10か月児健診：受診率97.1%(H27 98.2%)、1歳6か月児健診：受診率97.5%(H27 98.0%)、2歳6か月児健診：受診率99.8%(H27 95.5%)、3歳6か月児健診：受診率95.0%(H27 96.4%) 2歳6か月児健康診査の受診率は上昇し、未受診率を減少することができた。4か月、10か月児、1歳6か月児、3歳6か月児健康診査の受診率は低下した。 未受診者へは、全数個別に通知、電話、訪問などの対応を行った。
4	2	乳幼児の発達と保護者への支援	① 乳幼児のこころと体の発達への支援	157 予防接種の推進	健康推進課	予防接種事業	●乳幼児健診時に予防接種啓発紙を配布した。二種混合2期と麻しん・風しん混合接種の2期の対象児に学校や園を通して夏休み前に接種勧奨を実施し、2月の時点で未接種児を対象に個別通知による接種勧奨を実施した。広報ひこねにおいて年3回、また年間を通して彦根市ホームページによる定期予防接種の啓発を行った。麻しん・風しん混合接種第1期が1歳10か月時に未接種のお子さんを対象に、電話による勧奨を実施した。日本脳炎第2期末接種者を対象に、18歳児に個別通知による接種勧奨を実施し、小学3年生時に勧奨チラシを配布した。B型肝炎の定期接種開始にともない、対象児に個別通知および電話による接種勧奨を実施した。
4	2	乳幼児の発達と保護者への支援	① 乳幼児のこころと体の発達への支援	158 発達を支援する教室の充実	健康推進課	子育て教室事業	●わんぱくひろばの開催 1教室5回、前期（5～9月）2教室、後期（10月～3月）3教室で実施。 前期 対象者：34人 出席者：95人（延） 平均参加率：70.0% 後期 対象者：44人 出席者：151人（延） 平均参加率：76.3%

視点4：子ども・若者と子育て家庭にやさしいまちづくり

視点	大項目	小項目	施策	施策担当課	中事業名	事業目的・内容等	
4	2	乳幼児の発達と保護者への支援	① 乳幼児のこころと体の発達への支援	159 個別相談の充実	健康推進課	療育・精神発達相談事業	<ul style="list-style-type: none"> ●療育相談（小児神経専門医による診察と指導 月1回） 相談人数：実51人 延89人 うち新規：実38人 精神発達相談（心理判定員による精神発達チェックおよび指導） 相談人数：実240人 延311人 うち新規：実176人 乳幼児個別相談 毎月2回、計24回実施（内12回は栄養士の相談を含む。） 来所者数：211人、延べ人数：456人（乳児期の来所者が多い）
4	2	乳幼児の発達と保護者への支援	① 乳幼児のこころと体の発達への支援	160 個別訪問の充実	子育て支援課 健康推進課	家庭児童相談室運営事業（子支） 児童虐待防止対策事業（子支） 妊産婦・新生児訪問指導事業（健推）	<ul style="list-style-type: none"> ●家庭児童相談室運営事業、児童虐待防止対策事業 子育てに対して不安、孤立感等を抱える家庭または様々な原因で養育支援が必要となっている家庭に対し、委託サービス事業所、健康推進課保健師と連携し訪問した。 養育支援訪問件数：1,609件 ●妊産婦・新生児訪問指導事業 新生児訪問および妊産婦訪問において、児の疾病の早期発見・早期治療の徹底および保護者が円滑に育児に対応できるように支援した。 〈訪問件数〉 妊婦（実23人、延27人）、産婦（実91人、延207人）、新生児（実148人、延177人）、未熟児（実49人、延61人）、乳児【新生児・未熟児を除く】（実586人、延734人）、幼児（実31人、延96人）、その他（実41人、延191人）
4	2	乳幼児の発達と保護者への支援	② 保護者への支援	161 乳児家庭への訪問	健康推進課	乳児家庭全戸訪問事業	<ul style="list-style-type: none"> ●乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業） すべての乳児がいる家庭に4か月までに訪問し、子育てに関する情報提供を行ない、必要時助言やサービスの提供につなげた。 訪問対象者：1,039人 訪問面接件数：946人 面接率：91.0%
4	2	乳幼児の発達と保護者への支援	② 保護者への支援	162 保健指導の充実	健康推進課	妊産婦・新生児訪問指導事業 乳幼児健康診査事業	<ul style="list-style-type: none"> ●妊産婦・新生児訪問指導事業 新生児および妊産婦を訪問し、疾病の早期発見、育児支援を行い、円滑に育児ができるよう支援した。助産師もしくは保健師による新生児の身体計測、一般状態の確認、母親の心身状態の確認、育児内容の確認を行った。必要に応じて、育児指導、子育て情報の提供をした。産後うつ等のリスクのある人には再訪問を実施し、育児不安の軽減と虐待防止を図った。 〈訪問件数〉 妊婦（実23人、延27人）、産婦（実91人、延207人）、新生児（実148人、延177人）、未熟児（実49人、延61人）、乳児【新生児・未熟児を除く】（実586人、延734人）、幼児（実31人、延96人）、その他（実41人、延191人）
4	2	乳幼児の発達と保護者への支援	② 保護者への支援	163 精神面のフォローの充実	健康推進課	妊産婦・新生児訪問指導事業	<ul style="list-style-type: none"> ●乳幼児健康診査事業 規則正しい生活リズムについてチラシを作成し、4、10か月健康診査の保健指導時に保護者に向けて啓発した。多胎児サークルの紹介は、来所時や乳幼児健康診査の受健時に随時相談・紹介ができた。また、サークルに関する情報は、随時掲示し、チラシの配布も行った。不適切な対応を行っている保護者に対しては、各関係機関と随時連携し対応した。
4	2	乳幼児の発達と保護者への支援	② 保護者への支援	164 保護者支援グループの支援活動の推進	健康推進課	親子グループミーティング事業	<ul style="list-style-type: none"> ●親子グループミーティング事業 育児不安の高い人や孤立している人、子育てへの負担感を感じている人に対して、親支援プログラム（ノーバディーズパフェクトプログラム）を実施し、育児不安の軽減、仲間づくりを行った。年間2クール（1クール8回）実施。実参加者数 前期：7人、後期：9人
4	2	乳幼児の発達と保護者への支援	② 保護者への支援	165 多胎児サークルの自主活動の推進	健康推進課	乳幼児健康診査事業	
4	2	乳幼児の発達と保護者への支援	② 保護者への支援	166 支援の必要な保護者への対応	健康推進課	乳幼児健康診査事業	
4	2	乳幼児の発達と保護者への支援	② 保護者への支援	167 母乳育児への支援	健康推進課	妊産婦・新生児訪問指導事業	

視点4：子ども・若者と子育て家庭にやさしいまちづくり

視点	大項目	小項目	施策	施策担当課	中事業名	事業目的・内容等	
4	3	安全・安心なまちづくり	① 身近で安心できる医療	168 定期的な会議、情報交換による連携	健康推進課	●経過観察や支援の必要な乳幼児へのフォロー、思春期の子どもや保護者への保健指導および不妊相談・助成などについて、保健所との連携を図った。 母子保健担当者会議に参加（2回）、保健衛生連絡会議を開催（1回） ●休日急病診療所事業 彦根休日急病診療所がくすのきセンター移転（平成26年2月）してから診察者数は増えており、平成28年度は4,278人であった。圏域での1次救急診療施設としての認知されてきている。なお、小児科の受診者の割合は35.5%であった。	
4	3	安全・安心なまちづくり	① 身近で安心できる医療	169 保健所との連携	健康推進課		
4	3	安全・安心なまちづくり	① 身近で安心できる医療	170 休日・夜間診療の充実	健康推進課		休日急病診療所事業
4	3	安全・安心なまちづくり	① 身近で安心できる医療	171 小児救急医療体制の確保	健康推進課		休日急病診療所事業
4	3	安全・安心なまちづくり	② 安全・安心な地域づくり	172 防犯対策の強化・充実	まちづくり推進室 子ども・若者課	防犯自治会負担金（ま推） 防犯灯設置補助金（ま推） 道あかり事業（ま推） 自治会支援事業（ま推） 青少年健全育成事業（子若）	●防犯自治会負担金、防犯灯設置補助金、道あかり事業、自治会支援事業 自治会等が設置する防犯灯の設置補助【新設】共架式 125灯、ポール式 13灯【切替】蛍光灯等からLED灯へ 1,255灯（防犯灯設置事業） 防犯灯【新設】共架式 11灯、ポール式 21灯【維持管理】電気代 556灯、修繕 16灯（道あかり事業） 自治会が設置した防犯灯の電気料金を補助（自治会支援事業） ●青少年健全育成事業 子ども110番の家設置件数 1,972か所 「子ども110番の家」と連携した誘拐等防止訓練を佐和山学区（市民交流センター）で実施した。 ●防災・安全教育推進事業、子ども見守り活動推進事業
4	3	安全・安心なまちづくり	② 安全・安心な地域づくり	173 子ども・家庭への防災意識の喚起、防災教育・防災訓練の実施	保健体育課	防災・安全教育推進事業（保体） 子ども見守り活動推進事業（保体）	
4	3	安全・安心なまちづくり	② 安全・安心な地域づくり	174 通学路の安全確保	保健体育課	子ども見守り活動推進事業	●交通安全教室は学童保育での実施を含め、計18回実施した。
4	3	安全・安心なまちづくり	② 安全・安心な地域づくり	175 地域での子ども見守り活動	子ども・若者課 保健体育課	青少年健全育成事業（子若） 子ども見守り活動推進事業（保体）	
4	3	安全・安心なまちづくり	② 安全・安心な地域づくり	176 交通安全教室の充実	交通対策課	交通安全推進事業	●ノンステップバスの導入については、2台導入し、主に河瀬線、旭森線の路線で運行中である。
4	3	安全・安心なまちづくり	② 安全・安心な地域づくり	177 公共交通機関の整備・充実	交通対策課	公共交通活性化事業	
4	3	安全・安心なまちづくり	② 安全・安心な地域づくり	178 通学時の交通事故リスクの軽減	交通対策課	公共交通活性化事業	●路線バスの利用者増加人数は、6,081人となった。引き続き、利用しやすい効果的なダイヤの検討や利用啓発に努める。
4	3	安全・安心なまちづくり	② 安全・安心な地域づくり	179 「赤ちゃんの駅」の普及	子ども・若者課	地域子育て支援事業	●「赤ちゃんの駅」設置箇所数 29か所